

近畿おかやま会の活性化に向けた検討報告書 (①新規会員の獲得に向けた取組)

<令和3年3月25日役員会報告資料>

【検討テーマ】

- ・テーマ①「新規会員の獲得に向けた取組」

【検討メンバー】(8名+事務局)

(R3.3.24 現在)

	当委員会役職	県人会等役職名	氏 名
1	委員長	副会長	安田 勇次
2	副委員長	副会長	谷本 栄子
3	委員	常任幹事	有松 紘八郎
4	委員	〃	池田 美奈子
5	委員	〃	江口 誠二
6	委員	〃	佐々江 愼二
7	委員	〃	古川 國久
8	委員	幹事	小西 忠明
9	事務局	次長	岩井 真一
10	事務局	主任	原 征吾

【現状と課題】

- 会員数(個人・法人)は、平成9年の843名をピークに減少傾向が続いている。個人会員について直近15年間を見ると、平成17年の663名から、現在は350名とほぼ半減している。また、会員・役員の高年齢化が進んでいるほか、各種行事への参加者も横這い、もしくは減少傾向にある。
- 本会の活性化と持続的な発展を図るためには、会員の増加に向けた取組が不可欠であり、とりわけ青壮年層(50歳未満、全会員の12%)の会員を増やしていくことが喫緊の課題である。

【基本的な方向性】

- 各役員・会員を通じた呼びかけなど、入会勧誘活動を強化する。
- 青壮年層の人たちが入会しやすい仕組みづくりを進める。

【当面の対応策】

- 新たに家族会員制度を創設する。
 - ・会員の家族(三親等以内の血族・姻族)が、当該会員の紹介で入会する場合は、家族会員の初年度年会費を一般会員の半額とする。
 - ・令和3年度冬季役員会(令和3年3月25日開催)での承認を得て、同年4月以降速やかに実施する。
- 青年層(40歳未満)のお試し入会制度を創設する。
 - <制度の概要>
 - ・40歳未満(全会員の3%)は、入会初年度をお試し期間として、年会費を無料とする。

<創設の時期>

- ・令和3年度冬季役員会での承認を得て、同年4月以降速やかに実施する。

○役員に新規会員の獲得に向けた協力を文書で要請する。

- ・目標として、1人当たり1名以上の会員獲得を要請する。(令和3年4月下旬)
- ・要請に当たっては、知人に加えて、上記の家族会員の勧誘を強く依頼する。

○会員にも新規会員の獲得に向けた協力を文書で依頼する。

- ・勧誘の目標人数は明示しない。但し、家族会員制度が創設された段階で全会員に周知を図り、役員同様に、知人・友人や家族への入会の働きかけをお願いする。(令和3年4月下旬)

○中堅・若手会員による交流会(勉強会)を開催する。

<概要案>

- ・実施回数
年2～3回程度(令和3年6月以降)
- ・参加募集方法
 - ・青壮年層(50歳未満)の会員に対して案内文を送付する。
 - ・会員以外の参加も可能とする(岡山ゆかりの知人・友人を誘っての参加も呼びかける)。また、役員からも知り合いの若い方に参加を呼びかける。
- ・交流会(勉強会)の内容
 - ・フリーディスカッション&懇親会形式での開催
 - ・会長や副会長等を講師に迎えて勉強会形式での開催
 - ・スポーツ応援や、会員が主催(出演)する文化事業への参加、ボーリングなどのレクリエーション等

○青壮年層と役員の交流促進のための取組を企画する。

上記の交流会(勉強会)で企画内容を検討して実施する。(例えば、令和3年8月に開催予定の役員会に青年層の一部を招待することが考えられる。)

【中長期的な対応・課題】

○青年部組織(50歳未満の青壮年層)の創設に向けた取組を進める。

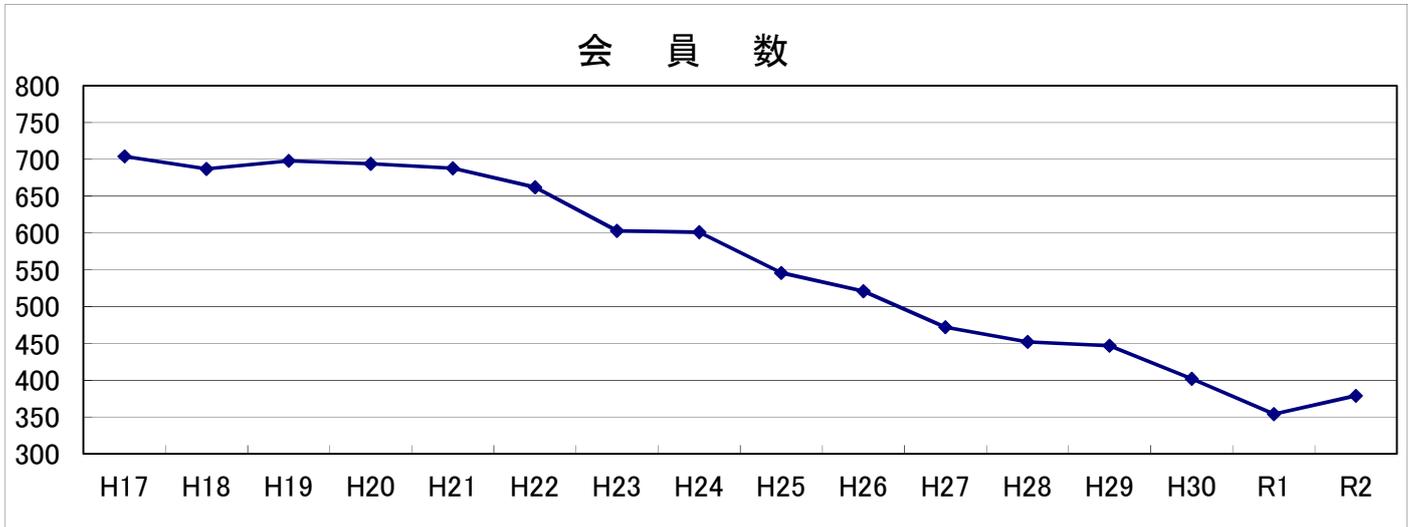
<概要案>

- ・まずは、上記の「当面の対応策」の取組を通じて、気運の情勢を図るとともに、青年層を中心に新規会員の掘り起こしを進める。
- ・その後、青年層の中心メンバー数名と事務局職員が集まり、青年部の組織体制づくりに向けた素案の作成や、今後取り組むべき事業を整理する。
- ・青年部の組織体制や事業計画の案を作成した後に、役員会等での承認を得て、近畿おかやま会内に青年部組織を創設する。
- ・中長期的な課題として、新規会員の獲得に向けて、関西圏に住む本県出身者(学生を含む。)へのアプローチ方法を検討する必要がある。また、「おかやま検定」などを通じて、岡山を知ってもらう取組を検討する必要がある。

○近畿おかやま会 会員数の推移

(単位:人・社)

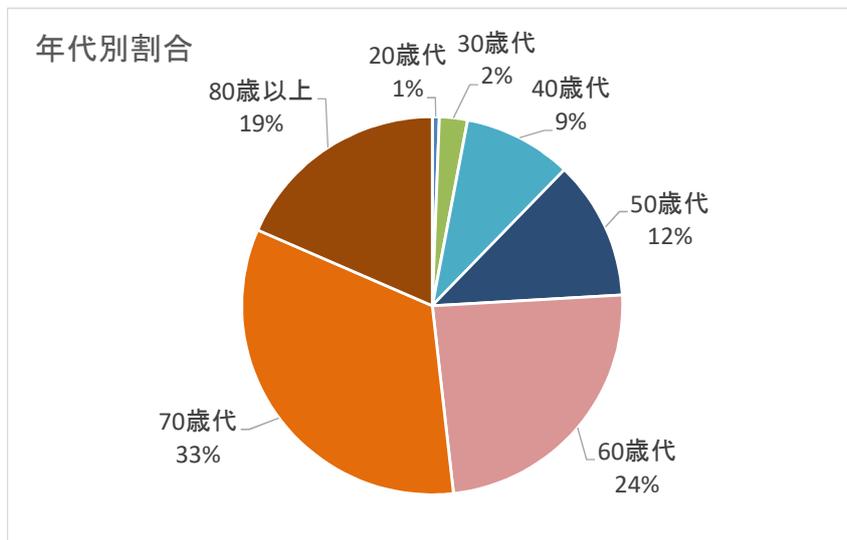
区 分	H17.7	H18.7	H19.7	H20.7	H21.7	H22.7	H23.7	H24.7	H25.7	H26.7	H27.7	H28.7	H29.7	H30.7	R1.7	R2.7
個人会員	663	646	656	652	648	622	565	567	513	490	441	422	416	371	325	350
法人会員	41	41	42	42	40	40	38	34	33	31	31	30	31	31	29	29
合 計	704	687	698	694	688	662	603	601	546	521	472	452	447	402	354	379



○会員の年代別割合(令和2年3月31日現在)

(単位:人)

20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	合 計
2	8	31	40	81	112	62	336
0.6%	2.4%	9.2%	11.9%	24.1%	33.3%	18.5%	100%



※上記は年齢不詳分を除く

※女性会員は48人で、全体の約14%

○入退会者数の推移(直近の6事業期間)

(単位:人)

	H27 (H26.10~H27.9)	H28 (H27.10~H28.9)	H29 (H28.10~H29.9)	H30 (H29.10~H30.9)	R1 (H30.10~R1.9)	R2 (R1.10~R2.9)
新規加入者数	8	32	26	15	21	22
退会者数	98		78		48	
入会-退会	▲ 58		▲ 37		▲ 5	

※退会者については、退会年月日の正確な記録が残っていないため、2年に1度作成する名簿作成データを基に集計